



LucidShape®の特徴は以下の通りです。

光源、表面、材料、センサーなどをシミュレートする強力なツールを用いて、LucidShapeはさまざまなアプリケーションの設計に利用できます。

LucidShape FunGeoは、リフレクターやレンズの形状を素早く作成するための最高の機能です。LucidShape FunGeoは「形状は機能に従う」という原則に基づいています。意図する照明パラメータを調整し、結果をリアルタイムで確認できます。

LucidShape のインポート・エクスポート機能により、CAD と測光データの両方を様々なフォーマットで入出力することができます。

設計プロセスをサポートするために、LucidShape には形状と配光データを検証、ドキュメント化するためのツールが含まれています。

光学・照明製品のデジタルセットアップ

配光機 鏡子 赤 冬 cal 5 cal 子 俞

LucidStudio では光学要素の形状を3Dビュー内でインタラクティブに「触る」ことで、光線が光源からそのポイントまで移動する際の挙動を確認することができます。結果、光線が跳ね返ったり、吸収体で止まったり、無限遠に放出されるなどの挙動が分かります。

配光データの解析

解析には、シミュレーション中に生成された光線データや、実際の照明器具のゴニオメーター測定から取り込んだデータを使用することができます。

一般的な解析では、シミュレーション(コンピュータによる予測)の結果と、ハードウェアから生成した最終結果を比較することがあります。

照明データの解析には以下のようなものがあります。

- ECE、SAE、JIS規格の自動車用照明器具の測定表
- 配光データの解析と演算:グラデーション、フィルタ、加算、減算、スケーリング、ミラーリングなど
- 配光データの特性表示:対数 / 線形スケール、カラーモードなど
- CIE TC4-45 ヘッドランプ ベンチマーク (図7)

Visualize モジュール

LucidShapeのVisualize Moduleは、自動車照明システムの点灯・非点灯時の外観を高速で写実的に表現します。Visualize Moduleは、システムの形状と光源の間のすべての相互作用を描写するので、照明システムが人間の目にとるように認識されるかを評価するための物理的に正しい診断ツールを設計者に提供します。

もっと知りたい方へ

LucidShapeの詳細およびデモのご依頼は、下記シノ

[お問い合わせフォーム](#)よりお問い合わせください。

